

11/12
・19魚のすみか 藻場を守ろう！
小境海岸・唐島でごみ拾い

氷見市水産多面的機能発揮対策協議会が、魚の成育環境を保全する活動の一環として、11月12日に小境海岸で、19日に唐島で、打ち上げられた流木やごみを拾い集めました。

協議会は、漁業者や漁業協同組合、商工会議所、観光協会で構成し、この活動を通して、魚が産卵し、稚魚が外敵から身を守り成育する藻場を守ります。

氷見沖の唐島では、関係者らは5メートル超の流木を担ぎ上げるなど、ごみの除去作業に汗を流しながら取り組みました。



11/27

未病対策事業
「メタボリック・シンドローム予防講演会」

メタボリックシンドローム、生活習慣病の予防法などについて分かりやすく伝える講演会が、いきいき元気館で開催されました。

講演会に参加した健康づくりボランティアと希望者合わせて約40人は、講師の福田内科医院の福田一仁院長から、「未病から考えるメタボリック・シンドロームの問題点と対策」について学びました。

講演では「毎年健診を受けて、検査結果の推移を確認しましょう」「未病のうちに生活習慣に注意して、健康を取り戻しましょう」と講師が呼びかけ、参加者らは熱心に聴講しました。



12/14

あさひの丘こども園園児たち 氷見線清掃

JR 氷見線応援委員会が主催し、JR西日本や氷見伏木信用金庫、商工会議所、観光協会、市の職員にあさひの丘こども園の園児らが加わって、JR氷見駅・雨晴駅の構内と車両清掃を行いました。今年で17回目の取り組みで、46人が参加しました。

午前9時10分、氷見駅に忍者ハットリくんのラッピング列車が到着すると、年長児23人は、一列に並んで「ピカピカになあれ」と元気よく声をかけながら、車体とラッピングで描かれたキャラクターたちを雑巾できれいに拭いていました。

園児らは、その後列車でJR雨晴駅に移動して駅構内を清掃しました。



12/15

今年度は無観客で開催！ 春中ハンド カウントダウンボード設置

令和3年3月に開催される「第16回 春の全国中学生ハンドボール選手権大会」まで、あと100日となり、3月25日の開幕までの日数を表示する「カウントダウンボード」の設置式を行いました。

設置式では、県代表の北部中学校男子チーム(13年連続 15回目)の円戸研次郎主将が「全力で優勝を目指す」と、西條中学校女子チーム(2年連続 10回目)の西井陽菜主将が「一戦でも多く戦う」と、大会への意気込みを語りました。カウントダウンボードは、市役所1階ロビーに設置されています。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となり、今年度の開催が待ち望まれます。

